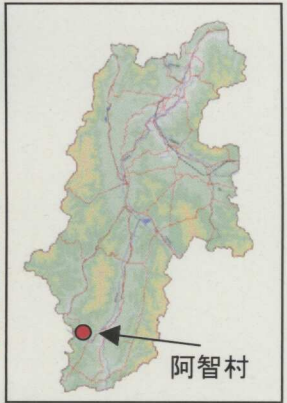


阿智村地域公共交通協議会

平成20年 3月 27日設置



概要

阿智村は村内の各地区と阿智村中心部または屋神温泉「湯ったり～な屋神」とを結ぶ「村内巡回バス」4路線、根羽村・平谷村とを結ぶ西部コミュニティバス、そして飯田市とを結ぶ基幹路線の「駒場線」が運行されている。20年度、村内の公共交通網の課題抽出から再構築事業計画作成を行った。

課題としては朝夕の通勤通学サービスの向上(主に阿智高校へのサービス向上)、浪合地区での巡回バスのサービス開始が挙げられ、それらへの対応として、村内巡回バスに朝夕の通勤通学便サービスを付与、浪合地区巡回バスの阿智中心部への直通運行開始、また利用を促すための公共交通利用促進策を定め、昨年度より実証運行や促進策の実施を随時行っています。

○村内巡回バスの実証運行

《伍和・智里東コース 春日・智里西コース》

・現状は1日3巡回(2コース)を運行してきたが、朝夕の通勤通学サービスには対応してなく、特に阿智高校での自家用車送迎が日常的に行われている。その需要を村内巡回バスに取り込み、通学環境の改善、周辺環境の改善、巡回バス運行環境の改善に結びつけられるよう、新たに朝夕に便を設定したり、ルートを変更してサービス向上を行い、実証運行を行う。また、利用不便地域のサービス向上にも努める。

《浪合コース》

・現状は1日1往復で浪合地区と村中心部を結んでいるが、主な利用者である高齢者にとっての利便性向上を図るためダイヤ等の改善を行う。

《清内路コース》

・平成21年度阿智村と清内路村が合併したことにより、「村内巡回バス」として、現状の運行を継続する。

○他のコミュニティバスについて

・西部コミュニティバスは昨年度より実施済みであるが、阿智高校の下校時間に合わせ最終便のダイヤを見直す。

○基幹バス路線「駒場線」について

・昨年度より、南信州広域連合による委託運行が始まり、便数は減少したものの、利用者数に大きな落ち込みはなく、今後は利用促進に向けた取組を進める。

○公共交通利用促進策

・バスパンフレットの作成と配布。 ・学校や地区への公共交通利用説明会の実施
・バス停への時刻表掲示物の刷新。 ・高齢者免許自主返納に対する公共交通利用助成の実施

《事業計画図》

● 村内巡回バスの実証運行
清内路コース
・ 合併により新たな村内巡回バスとして運行を継続

● 村内巡回バスの実証運行
春日・智里西コース
・ 朝夕の通勤通学サービス向上
・ 横川地区のサービス向上

● 西部コミュニティバス
通学時間に合わせたダイヤ見直し(実施済)

● 村内巡回バスの実証運行
伍和・智里東コース
・ 朝夕の通勤通学サービス向上

屋神温泉「湯ったり～な屋神」

阿智中心部

阿智高校

● 公共交通利用促進策の実施

● 村内巡回バスの実証運行
浪合コース
・ ダイヤ変更によるサービス向上

